

## 様式

## 委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年9月28日

1. 執行機関の別	2: 教育委員会
2. 都道府県名	福岡県
3. 市区町村名	大木町
4. 届出番号	1
5. 独自利用事務の事例番号	113-3-1(2)
6. 届出書を公表している ウェブページのアドレス	<a href="http://www.townooki.lg.jp/soshiki/somu/1/2/tokuteihogohyouka/1492499639224.html">http://www.townooki.lg.jp/soshiki/somu/1/2/tokuteihogohyouka/1492499639224.html</a>

執行機関名 大木町教育委員会

知事等(教育委員会)が行う就学援助に関する事務(小学校・中学校向け、ただし医療費は除く。)

## 1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	高等学校等就学支援金の支給に関する法律による就学支援金の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの	大木町立小、中学校児童生徒就学援助規則による援助に関する事務であって規則で定めるもの
②番号法別表第1の項	91	
③番号法別表第2の項	113	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		行政手続における特定の個人を識別するための番号利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例別表第1第9項中大木町立小、中学校児童生徒就学援助規則(平成12年大木町教育委員会規則第5号)による援助に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	高等学校等就学支援金の支給に関する法律(平成二十二年法律第十八号)第1条	大木町立小、中学校児童生徒就学援助規則第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第一条 この法律は、高等学校等の生徒等がその授業料に充てるために高等学校等就学支援金の支給を受けることができることとすることにより、高等学校等における教育に係る経済的負担の軽減を図り、もって教育の機会均等に寄与することを目的とする。	第1条 この規則は、学校教育法(昭和22年法律第26号。以下「法」といつ。)第25条及び第40条の規定に基づき、大木町立の小学校又は中学校に在学する児童若しくは生徒(法第23条に規定する「学齢児童」又は法第39条第2項に規定する「学齢生徒」をいう。以下「児童生徒」という。)又は学校教育法施行令(昭和28年政令第340号)第9条第2項の規定による区域外協議により町外の学校に在学している児童生徒のうち、経済的理由によって就学困難な児童生徒に対し、必要な援助を行い、
⑦独自利用事務の関連規範		大木町立小、中学校児童生徒就学援助規則